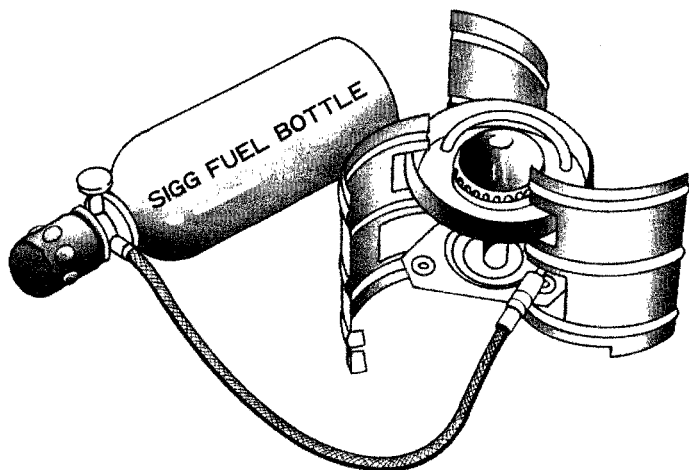


# FIRE JET

## MULTI FUEL STOVE

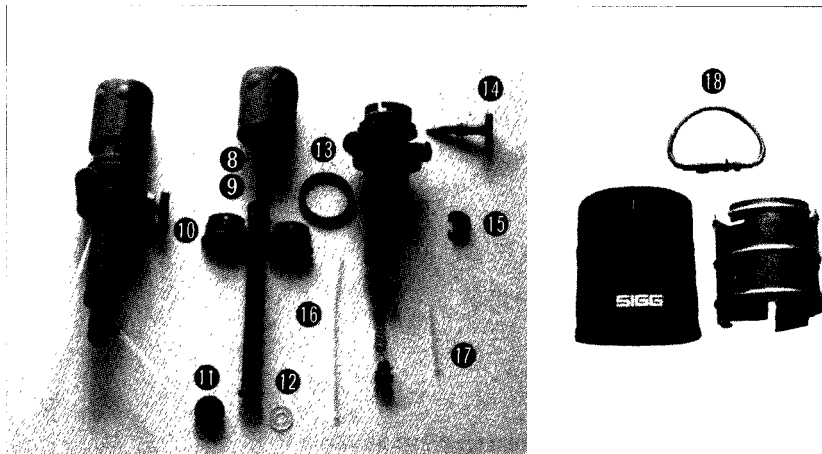
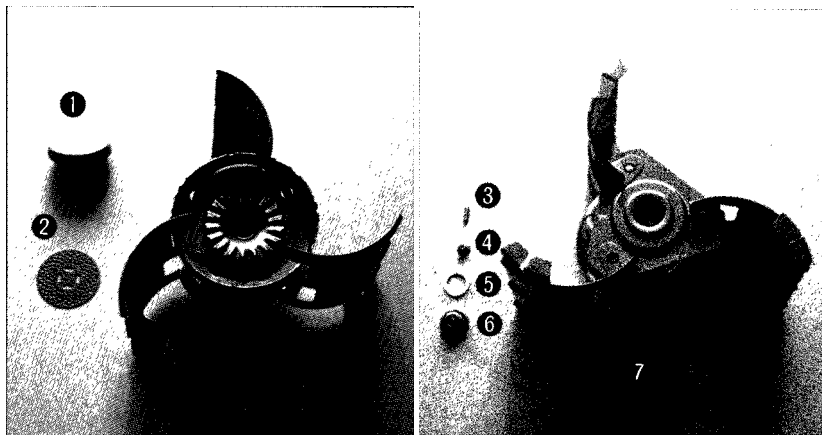
取扱い説明書



**SIGG<sup>+</sup>**

## 御注意

- 実際に点火なさる前に本説明書を熟読し取扱い方法を理解した上で点火し
- ファイヤージェットは屋外での使用を目的として作られています。屋内ま  
りますのでご注意ください。
- 燃料タンクにはシグのフェーエルボトル以外は絶対にお使いにならないで  
計、生産されていますシグボトル以外のボトルをお使いになりますと不具
- 点火の前にはバーナー本体、ポンプ部の各パッキン及びパーツを常に点  
とるようにして下さい。
- フェーエルラインを収納する際には鋭角におり曲げる事を避けて下さい。



て下さい。

たはテントの中等で点火した場合には酸素不足となり重大な事故の元とな

下さい、ファイヤージェットはシグのボトルを使用する事を前提として設  
合を生じる場合があります。危険です。

検するように心がけ異常が見られた場合にはパーツ交換等の必要な処置を

---

## ■仕様

### ●本体サイズ

直径8cm×高さ8.5cm

### ●重量

バーナー+ポンプ部305g

### ●使用燃料

ホワイトガソリン

自動車用ガソリン

灯油

### ●燃料消費量

1分間に3mlを消費

(1リットルの水を約5分で沸騰  
させる事が出来ます)

### ●付属品

キャリングケース

クリーニングニードル

クリーニングワイヤー

(ワイヤーはジェネレーターに内  
蔵しています)

※強風下でお使いになる場合には別  
売りのウインドスクリーンをお勧  
めします

---

## パーツ名及び品番

①バーナーヘッド	(424.204)	⑩バヨネット クロージャー	(421.054)
②バーナーディスク	(415.140)	⑪革パッキン	(321.003)
③クリーニングニードル	(427.017)	⑫ナイロンワッシャー	(321.008)
④ノズル	(421.053)	⑬ポンプゴムパッキン	(220.038)
⑤セラミックパッキン	(420.488)	⑭レギュレーティングボタン	(413.396)
⑥スクリュウ	(400.097)	⑮セイフティブラツケット	(437.390)
⑦ワイヤー	(437.454)	⑯ポンプチューブロング	(220.031)
⑧バルブスプリング	(427.018)	⑰ポンプチューブショート	(220.030)
⑨シールボール	(321.004)	⑱フューエルライン	(220.158)

1. お使いになるシグのフューエルボトルにボトルサイズの8分目程を目安として燃料を入れます。
2. ポンプ部の赤い点火ボタンがOFFの位置になっている事を確認し、フューエルボトルにポンプ部をセットします。燃料漏れがないようにしっかりと締めつけて下さい。
3. ポンプキャップを開きます。(バネヨット式のキャップですので左右どちらに回しても開きます。)
4. ポンピングします、ポンプ部にはオリジナルのプレッシャーリミッターが装備されていますので燃焼に最適な圧力がかかりますと余分な圧力は外部に逃げるようになっています。圧力不足は燃焼不良の原因になりますので十分に圧力をかけて下さい。
5. フューエルラインの片側をポンプ部にセットします、緩みの無いようにしっかりと取り付けます。
6. バーナー部の五徳を広げ、安定した平らな場所にセットします。
7. フューエルラインの片側をバーナー部のジュネレーターパイプにしっかりとセットします。
8. フューエルボトルを点火ボタンが真上になるように水平に置きます。この時ボトルはバーナー部分からできるだけ離して下さい。
9. スライドゲードをガソリンの場合にはAの位置に灯油の場合はBの位置にセットします。
10. 点火ボタンを左廻りにゆっくりと回すとノズルから燃料が出てきますので余熱皿に燃料を溜め、再び点火ボタンを閉めます。

11. 余熱皿に溜める燃料の量は、ガソリンの場合は2段になった余熱皿の内側の部分に溜まる程度、灯油の場合は余熱皿に一杯になる程度を目安にしてください。
12. 余熱皿の燃料に点火しプレヒートします。(予熱に要する時間はガソリンで約30秒、灯油の場合は60-100秒です。)
13. 余熱が充分に行われますとバーナーヘッドに余熱の炎が移ります。この時に最初炎が高く上がりますので、バーナー部分に顔や燃え易い物を近づけないで下さい。
14. バーナーの炎が青く変わるのを確認してから点火ボタンを開けると通常の燃焼状態となります。

※灯油をお使いになる時は、パーニングペースト等の予熱材をお使いいただくと、より簡単に予熱をおこなうことが出来ます。

## ■使用方法

## 消火、運搬

- 点火ボタンをOFFの方向へ一杯に廻し燃料の流れを止めます。
- 点火ボタンを締めた後もフューエルラインに残留する燃料が完全に燃え尽き消火するまでに10秒程燃え続きますが異常ではありません。
- 消火を確認し、バーナー本体が完全に冷めてからフューエルラインを取り外し、タンク内の圧力を抜いて下さい。
- 運搬にあたってはバーナー部分、フューエルラインはキャリングケースに収納します、ポンプ部分もボトルより取り外し運搬するのが最良ですが、やむを得ずボトルにセットした状態で運ぶときには燃料漏れ等を起こさないように点火ボタンをしっかりと締め、注意して運んで下さい。

# **FIRE JET**

## **MULTI FUEL STOVE**

Switzerland

輸入販売元

東京都荒川区東日暮里4-5-16

株式会社 **IG-商事**

TEL: 03-3805-2651 FAX: 03-3891-7042

